広野小学校6年生が 12月定例会を傍聴

広野小学校の6年生が、社会科授業の一環として12月定例会 の第2日目を傍聴しました。

時間の都合で、1時間と短い時間でしたが、メモをとる姿な ども見られ、真剣に耳を傾けていました。

6年2組 島村 真登 くん

議会中はみんな真剣で、すごく はりつめた空気が少しこわかった

議題は、ポイ捨てや犬のふんの ついてで、議員さんからいろいろな質問が ありましたが、最後は可決されました。

議長さんや議員さん、各グループリーダーが、 何だかほこらしく思いました。



6年2組 新妻 和樹 くん

テレビで見る国会の人達のよう に、話し合っていることが分かり

内容は、「ゴミや犬のふん」の 問題と「予算案」についてでした。

ぼくも帰り道によくゴミを見かけるので、対策 を考えなければいけないと思いました。

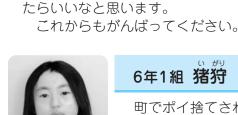


6年2組 久保木端穂 さん

町長が提案したことについて、 グループリーダーが説明し、議員 さんがいろいろな意見を述べてい たので、1つの問題を解決するま

で、たくさんの人たちの努力があることが分かり ました。

内容は、少しむずかしかったけど、なるほどと 思う意見もあり、学級会みたいだなと思いました。



6年1組 猪狩 玲美 さん

議会を見学してまず分かったこ

議会中は、まじめに話し合い「異

とは、議員さんが12人いたこと

^{もも} か **百香** さん

町でポイ捨てされたゴミなどを 見かけますが、以前よりきれいに なってきていると説明を聞いて、 少し安心しました。

新しい決まりができたら、早く町の人に知って もらい、ポイ捨てや犬のふんの防止に気をつけて ほしいと思います。

6年1組 飯島

議なし」などと言うところが、かっこよかったです。

私も広野町を良くしていくために何か協力でき



6年1組 中野 花香 さん

議会では、いろいろなむずかし いことを決めているのがすごいと 思いました。

私の家でも犬をかっているの

で、ふんのあとしまつやゴミのポイ捨てなどに気 をつけたいと思います。

議会を見学させていただき、ありがとうござい ました。





じろの 議会だより 第109号 19 平成23年1月21日発行

平成19年度北海道町村議会広報コンクール「特選」受賞

して交流人口の拡大と広

~北海道美幌町議会・広報編集委員会視察研修~

町ぎかい」は、 源に優れている地域です。 峠や摩周湖など、 等で経済の活性化をはか 大な面積を利用した農業 してから、 8号を数える歴史ある 議会広報紙の「びほろ 税収確保に力を入れ 美幌町も、 町民からも深 (初版)を発 現在まで1 昭和35年 観光資

> 供すること」などを含め、 活性化や町民の幸せをど 取り組み、それぞれの町 より良い広報紙づくりに と」「考えさせる素材を提 ると再認識しました。 村が生き残るために何が 心掛けることが重要であ 「茶の間の話題になるこの町民に「読まれること」 ることと、 い広報紙づくりを 一人でも多く 誰にでも読 町の

観光地と かなどを的確に把



▲会議であいさつする中津伸一委員長

さにより農作物の作

南佐久郡「川上村」 に学ぶ

~長野県南佐久郡川上村・視察研修~

意欲を向上させてい

後継者の生産

くということでした。

川上村は、

冬の

としては、

海外に販路を

また、

新しい取り組み

は、「人を育てておけ 後世の人たちが の藤原村長

広野町では一年中何

月の7ヶ月間ですが、 付け期間は4月~

かを作ることができ

▲雨の中でレタス畑を視察する委員

は29歳で、 理由については、 にレタスや白菜を作っ けていました。 でも農業に取り が望めることと、 農業後継者の平均年齢 資本があることをあ 定着率が高い)組める環

原野菜の一大産地で、 的にも名高 高収入 すぐに きには、 りも大切であり、 と考えます

農協・商工業者等が 自の作物を作るというと 人を育てることが何よ でいかなければ成全町をあげて取の工業者等が一体 生産者・ 何か独

自然と後継者が育つも **兼業にしろ、専業にしろ、** 世帯当たりの粗収入を れる」との考えであり しておけば、

標 高 1

0 mにあ

じろの議会だより 第109号

平成23年1月21日発行 18